

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

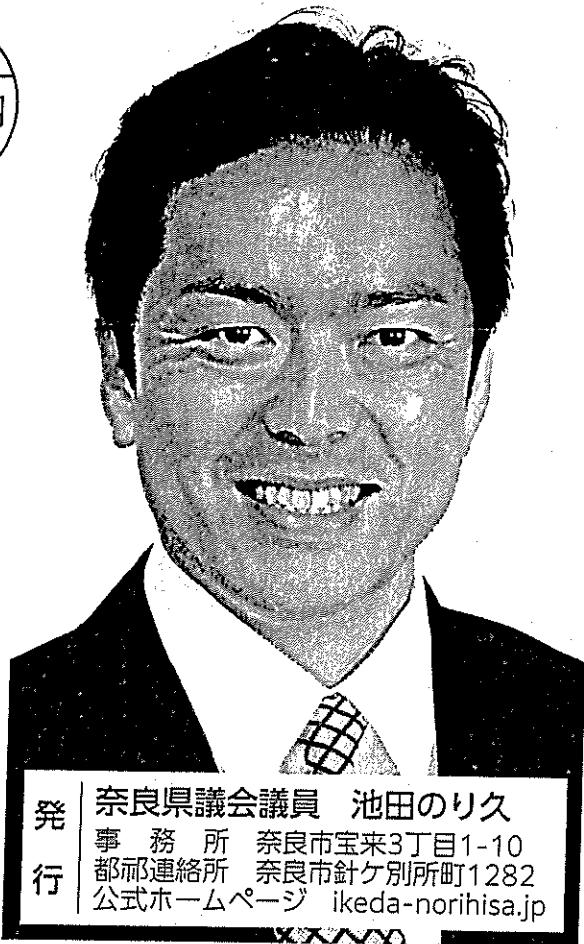
会派・議員名 池田 優久

年 月 日	令和4年3月9日 (水)			
表題と発行部数	池田のり久県政報告 (奈良市日笠町危険な交差点に信号機設置が実現!ほか) 3,000部 (印刷会社より予備200部)			
対象者	奈良市および山添村在住者、奈良県内在住者、奈良県内事業者			
配布方法	手配り77部、郵送3,123部			
発行目的	奈良県政および奈良県議会における取り組み等について、広く県民に広報することを目的とする。 また県民からご意見やご要望等を拝聴する機会とする。			
按分率の説明	按分率84.5% 県政報告の紙面の面積のうち、議員氏名、議員写真、政党名等の記載部分の面積を除く84.5%を充当。			
内容	奈良市日笠町危険な交差点に信号機設置が実現 田原駐在所が新築移転 県道奈良名張線 東紀寺交差点～能登川橋の狭隘部 改良工事始まる 県が管理する道路の維持修繕・舗装工事、河川の浚渫工事 実施中			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷代	ダイニチ 印刷	26,400円	単価8.0円× 3,000部+消費税 167
	印刷データ 作成代	(株)ネスト ン	18,975円	データ作成一式 17,000円+消費税 +振込手数料275円 172
	郵送料	日本郵便 (株)	16,820円	単価29円×580通 155
	郵送料	日本郵便 (株)	10,585円	単価29円×365通 155
	郵送料	日本郵便 (株)	11,310円	単価29円×390通 171
	郵送料	日本郵便 (株)	15,863円	単価29円×547通 171
	郵送料	日本郵便 (株)	16,936円	単価29円×584通 171
	郵送料	日本郵便 (株)	19,053円	単価29円×657通 171
※84.5%充当 合計 135,942円				
備考	添付資料: 池田のり久県政報告 (奈良市日笠町危険な交差点に信号機設置が実現!)			

注 発行した広報紙を添付してください。

料金別納
郵便

配達地域指定



発行 奈良県議会議員 池田のり久
事務所 奈良市宝来3丁目1-10
都祁連絡所 奈良市針ヶ別所町1282
公式ホームページ ikeda-norihisa.jp

速報

奈良市日笠町 危険な交差点に 信号機設置が 実現! (3/18 午前10時 供用開始)

平成28年8月、奈良東部広域農道が開通し、名阪国道や都祁から奈良市街への交通アクセスの改善が図られ、生活利便性が向上しています。また奈良市東部地域の農業振興にも寄与している道路です。

この道路と県道奈良名張線が交差する日笠町交差点においては、開通前から田原地区自治連合会より信号設置の要望が出されておりましたが、開通時には設置されませんでした。代替の安全対策として、交差点付近を明るくし点滅式の標示灯を設置、交差点を示す路面ペイント、減速を促す路面標示・警戒標識の設置にとどまっておりました。

開通して5年半が経過し、最近では交通量が増加し、事故も発生しており、信号機の早期設置は住民の願いであり、毎年の重点要望事項でありました。

私、池田のり久は、開通前の平成28年6月の県議会一般質問で、日笠町交差点の安全対策について質問し、信号機の設置を奈良県へ要望しておりました。(QRコードから議事録をご覧ください)

これからも地域住民の皆様のお声を大切に、奈良の安心・元気・未来をつくってまいります。

奈良県民のみなさまへ

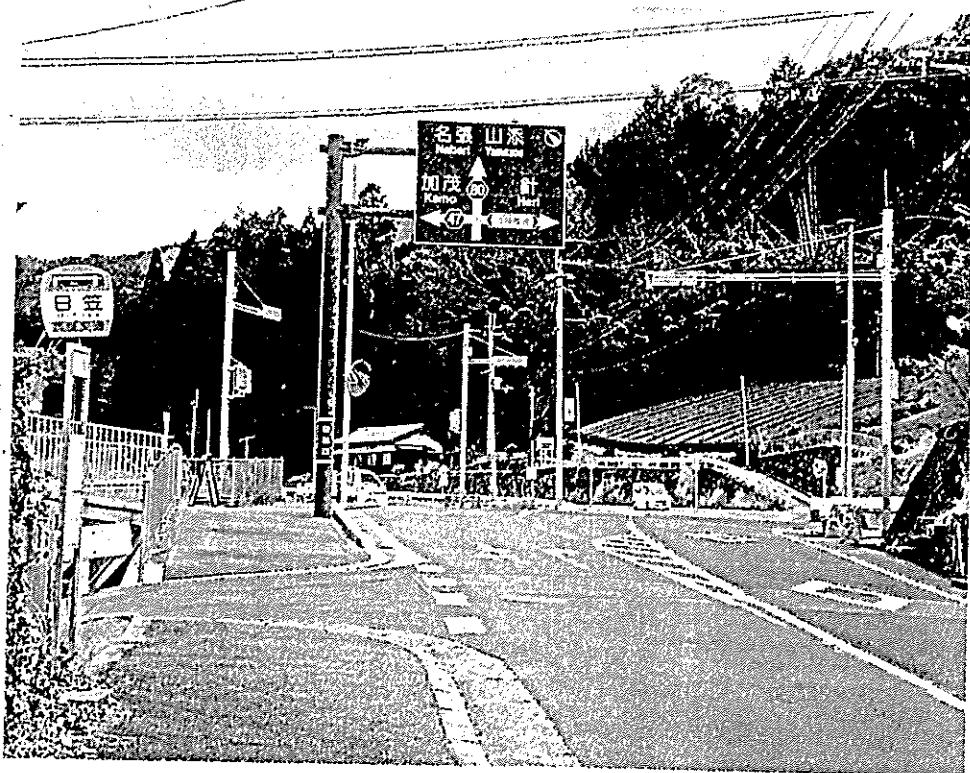
奈良県議会議員

池田

のり久

自由民主党
(2期目)

県政報告



平成28年6月15日
奈良県議会
池田のり久
一般質問
議事録

田原駐在所が新築移転！

奈良県警察は、社会・治安情勢の変化に適切に適応するため、県内の交番・駐在所の最適化方針を一昨年に発表しました。その中で、「山間部の駐在所は配置箇所を見直す」との方針が示されたことを受け、池田のり久は早速行動開始！

奈良市東部地域(田原・大柳生・東里・狭川・柳生)や都祁・月ヶ瀬地区、山添村においては駐在所の統廃合を阻止し、地域の安全安心を守ることが出来ました。

耐震性が低い田原駐在所は、新築移転されます。(令和4年3月に引っ越し予定)

池田のり久は、「地域の駐在所は治安維持と安全安心のために絶対に必要である！」との考え方のもと、これからも地域住民の視点で治安維持に取り組んでまいります。

奈良市東部地域、都祁・月ヶ瀬地区、山添村には8ヶ所の駐在所がありますが、すべてが現状通り存続となっています。

また田原駐在所と同様に耐震性の低かった針駐在所も新築移転されました。



茗荷町399-1から横田町375-1へ

柳生駐在所	存続決定
興東駐在所	存続決定
月ヶ瀬駐在所	存続決定
田原駐在所	R4. 3月新築移転
針駐在所	R3.12月新築移転
吐山駐在所	存続決定
山添駐在所	存続決定
三ヶ谷駐在所	存続決定

県道奈良名張線 東紀寺交差点～能登川橋の 狭隘部 改良工事はじまる！

県道奈良名張線の東紀寺交差点から能登川橋の間は、道路幅員が狭く、歩道が無いため大変危険な状態にあります。

この件については、地元地域のみならず、田原地区をはじめ、県道を通勤等で利用するドライバーからも要望が出ていたものですが、この度、沿道住民のご理解・ご協力と奈良土木事務所のご尽力により北側の水路に蓋をかけ、歩道を確保することになりました。

蓋掛けをして、歩道を確保することにより、交通事故防止につながると期待されています。

また朝の通勤時間帯における渋滞解消についても長年の懸案事項です。引き続き知恵を絞りながら一步ずつ取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため
池田のり久県政報告会の開催は、すべて
中止または延期させていただいております。



県が管理する 道路の維持修繕・舗装工事、 河川の浚渫工事 実施中！

奈良土木事務所では、奈良市東部地域、都祁・月ヶ瀬地区、山添村において、地域から要望のあった道路の維持修繕・舗装工事や河川の浚渫工事を順次実施しています。

予算に限りがあり、すべての要望にすぐ着手することは出来ませんが、緊急性の高い箇所や交通量の多い箇所など優先順位を決めて実施していただいております。奈良土木事務所のご尽力に感謝申し上げます。

ご意見・ご要望は、池田のり久事務所へお気軽にご連絡下さい。
TEL 0742-48-0680 / FAX 0742-48-0686

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 池田 優久

年月日	令和4年3月30日（水）			
表題と発行部数	池田のり久県政報告2022（令和4年奈良県予算が成立！ほか） 123,000部			
対象者	奈良市および山添村在住者、奈良県内在住者、奈良県内事業者			
配布方法	手配り9,400部、新聞折込4,300部、ポスティング109,300部			
発行目的	奈良県政および奈良県議会における取り組み等について、広く県民に広報することを目的とする。 また県民からご意見やご要望等を拝聴する機会とする。			
按分率の説明	按分率89.9% 県政報告の紙面の面積のうち、議員氏名、議員写真、政党名等の記載部分の面積を除く89.9%を充当。			
内容	令和4年度奈良県予算が成立！ 奈良新『都』づくり戦略 通学路の緊急点検 近鉄大和西大寺駅周辺の立体交差化と近鉄奈良線の移設事業 JR新駅と鉄道高架化 新しいまちづくり（八条・大安寺地区） 新型コロナウイルス感染症対策と中小・小規模事業者への支援			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷代	ダイニチ 印刷	755,810円 123,000部 +消費税	単価5.59円× 168
	印刷データ 作成代	株ネスト ン	40,045円 36,000円+消費税 +振込手数料445円	データ作成一式 173
※89.9%充当 合計 795,855円				
備考	添付資料：池田のり久県政報告2022（令和4年度奈良県予算が成立！）			

注 発行した広報紙を添付してください。

第6波を振り返って

令和4年2月定期県議会一般質問 新型コロナウイルス感染症対策事業者と、 中小企業や小規模事業者への支援を強く要望!

新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられました方が多くなりました。そして、新型コロナに感染され、現在、病院・宿泊療養施設・介護施設・自宅等において、治療や療養をされている方々の一日も早いご回復をお祈りしております。また、医療や介護に従事される方々をはじめ、新型コロナと最も戦っておられます方々には、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による感染が広がつてから、2年余りが経過しました。

これまで、感染拡大の大きな波が繰り返されてきましたが、今年に入り猛威をふるっているオミクロン株による第6波の感染拡大は、第5波までとは違い、奈良県においては、連日1,000人を超える感染者が発表される日が続いており、ピークを越えたとはいえ、今なお多くの新規感染者が報告されています。

第6波では、医療係員や介護従事者、子供たちにも感染が広がつたことにより、感染者が急激に増え、保健所業務が急増し、医療がひっ迫しました。さらに子供たちに感染が広がつたことにより、その家族が仕事を休まなければならなくなり、その中にはエッセンシャルワーカーも多く含まれ、医療・介護等の現場は深刻な状況に陥りました。

ミクロン株は、感染力は強いものの、重症化リスクは低い特性を持つとされ、実際、大多数の感染者が無症状であったり、発熱や喉の痛み、咳などの症状が軽い人も数日間で治まつているケースが多い状況です。

しかしながら、感染者の大半は高齢になり、この間、病院や介護施設で感染が広がりクラスターが発生するなど、市中感染の拡大とともに、とりわけ重軽化しやすい高齢者の感染が広がり、医療はますますひっ迫し、受け入れ病院が決まりず、救急搬送困難事例が急増するなど、医療提供体制の再構築が急務となりました。奈良県は、これまで「大阪と奈良との往来が多いため、大阪が増えれば奈良も減る。そのため、奈良の増減は、大阪の感染者数の1/10で推移している。構造的な問題だ。」と繰り返しています。

確かにその通りですが、池田のりくは「奈良県で、もっとできることははないだろうか。もっと感染者数を抑制することは出来ないだろうか。」とずっと考えてきました。

また、池田のりくは、県民の皆さまの声を受け、これまで委員会などの会議の場で【まん延防止等重点措置】の必要性や、奈良県の対処方針を強いメッセージとして発信していただきたいと提案をいたしましたが叶いませんでした。

しかしながら、感染拡大時には、正しい情報をもとに、県民の皆さんと認識をしつかり共有し、みんなで感染対策に取り組んでいけば、大阪の1/10ではなく、1/20、1/30に感染者数を抑えることが出来るのではないかと、県民を泣らし不幸にもお亡くなりになる方を防げるのではないかと、池田のりくは思っています。

また、感染者数を抑えることにより、医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス感染症に、最前线で対応にあたつていただいている皆さんの負担軽減に繋がることは肯定でもあります。

県民の皆さまの大切な命と健康を守るために、地域社会の活性化し、地域社会の発展に資するとの考え方から、大きなダメージを受けている中小企業や小規模事業者への支援についても要望しました。

県は新年度予算において、「制度強化」や「いまなら、キャッシュ」の継続など、企業の経営支援や元気なままである、新規コロナの影響を受けている中小企業等の支援をふまえ、機動的かつ力強い支援を要望しました。

令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



新型コロナウイルス感染症による感染が広がつてから、2年余りが経過しました。そして、新型コロナに感染され、現在、病院・宿泊療養施設・介護施設・自宅等において、治療や療養をされている方々の一日も早いご回復をお祈りしております。また、医療や介護に従事される方々をはじめ、新型コロナと最も戦っておられます方々には、心から感謝申し上げます。

これまで、感染拡大の大きな波が繰り返されてきましたが、今年に入り猛威をふるっているオミクロン株による第6波の感染拡大は、第5波までとは違い、奈良県においては、連日1,000人を超える感染者が発表される日が続いており、ピークを越えたとはいえ、今なお多くの新規感染者が報告されています。

第6波では、医療係員や介護従事者、子供たちにも感染が広がつたことにより、感染者が急激に増え、保健所業務が急増し、医療がひっ迫しました。さらに子供たちに感染が広がつたことにより、その家族が仕事を休まなければならなくなり、その中にはエッセンシャルワーカーが多く含まれ、医療・介護等の現場は深刻な状況に陥りました。

ミクロン株は、感染力は強いものの、重症化リスクは低い特徴を持つとされ、実際、大多数の感染者が無症状であったり、発熱や喉の痛み、咳などの症状が軽い人も数日間で治まつているケースが多い状況です。

しかしながら、感染者の大半は高齢になり、この間、病院や介護施設で感染が広がりクラスターが発生するなど、市中感染の拡大とともに、とりわけ重軽化しやすい高齢者の感染が広がり、医療はますますひっ迫し、受け入れ病院が決まりず、救急搬送困難事例が急増するなど、医療提供体制の再構築が急務となりました。奈良県は、これまで「大阪と奈良との往来が多いため、大阪が増えれば奈良も減る。そのため、奈良の増減は、大阪の感染者数の1/10で推移している。構造的な問題だ。」と繰り返しています。

確かにその通りですが、池田のりくは「奈良県で、もっとできることははないだろうか。もっと感染者数を抑制することは出来ないだろうか。」とずっと考えてきました。

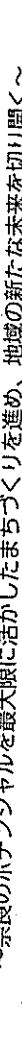
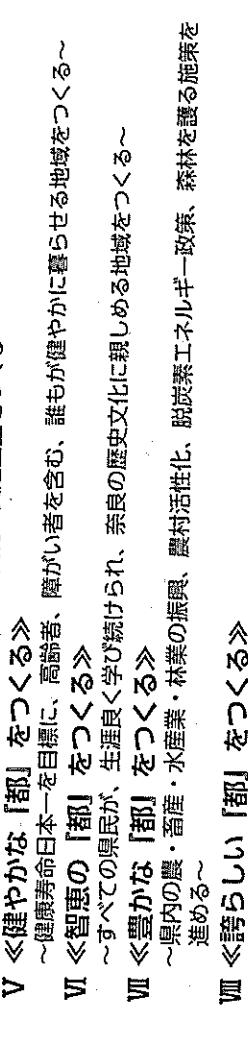
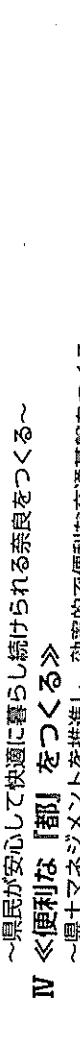
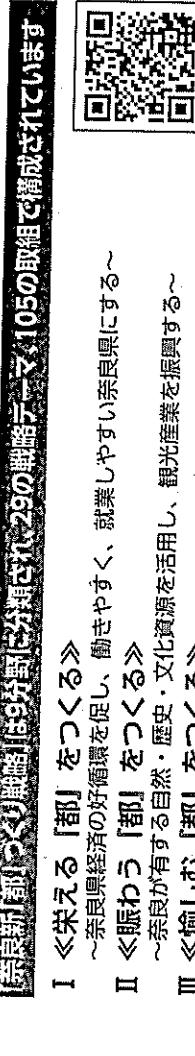
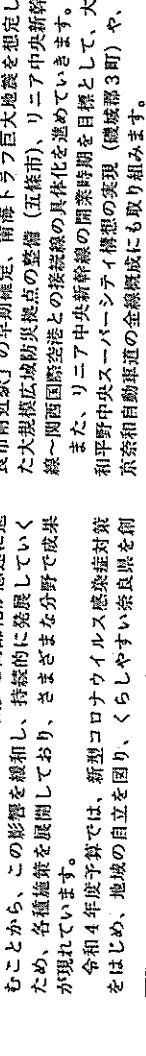
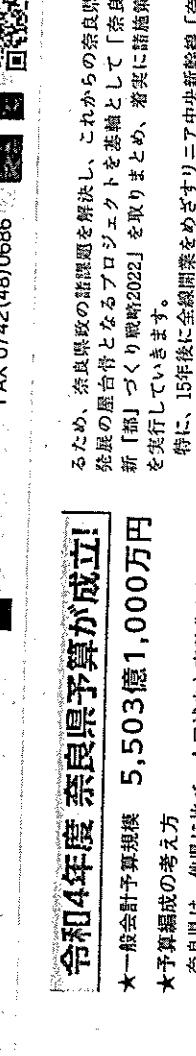
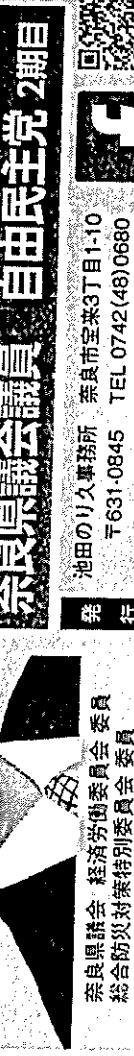
また、池田のりくは、県民の皆さまの声を受け、これまで委員会などの会議の場で【まん延防止等重点措置】の必要性や、奈良県の対処方針を強いメッセージとして発信していただきたいと提案をいたしましたが叶いませんでした。

しかしながら、感染拡大時には、正しい情報をもとに、県民の皆さまと認識をしつかり共有し、みんなで感染対策に取り組んでいけば、大阪の1/10ではなく、1/20、1/30に感染者数を抑えることが出来るのではないかと、池田のりくは思っています。

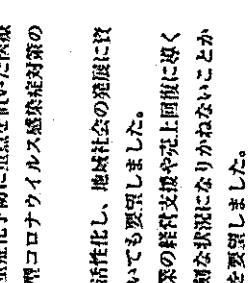
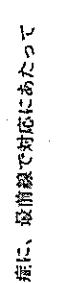
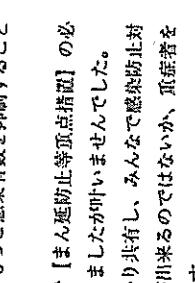
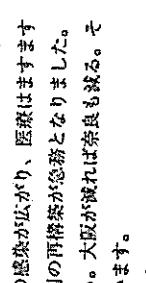
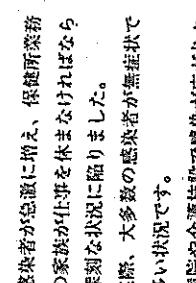
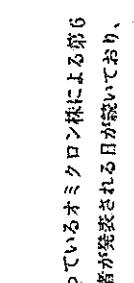
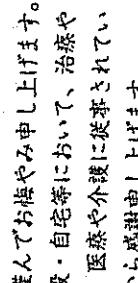
また、感染者数を抑えることにより、医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス感染症に、最前线で対応にあたつていただいている皆さんの負担軽減に繋がることは肯定でもあります。

県民の皆さまの大切な命と健康を守るために、地域社会の活性化し、地域社会の発展に資するとの考え方から、大きなダメージを受けている中小企業や小規模事業者への支援についても要望しました。

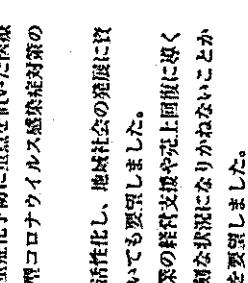
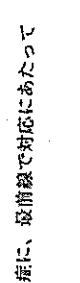
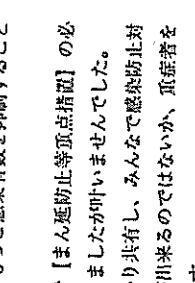
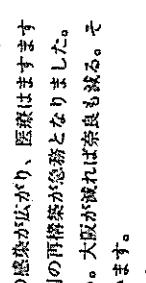
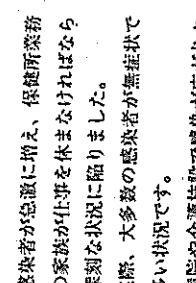
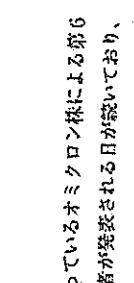
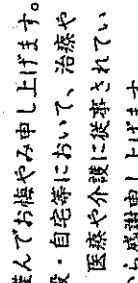
県は新年度予算において、「制度強化」や「いまなら、キャッシュ」の継続など、企業の経営支援や元気なままである、新規コロナの影響を受けている中小企業等の支援をふまえ、機動的かつ力強い支援を要望しました。



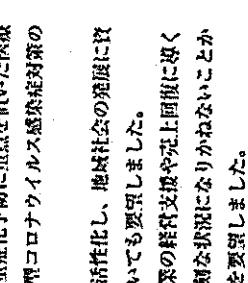
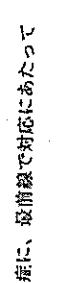
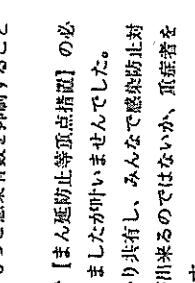
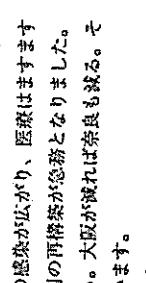
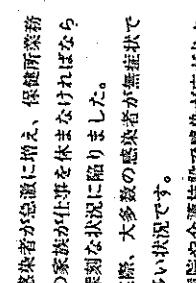
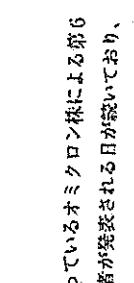
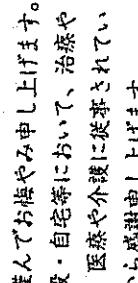
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



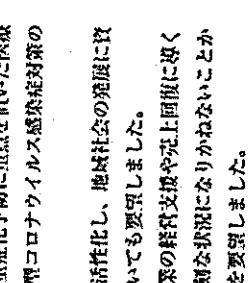
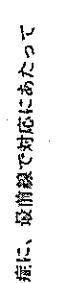
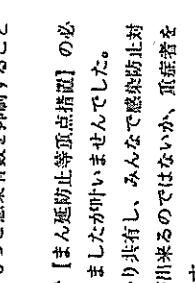
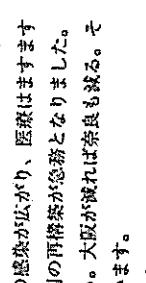
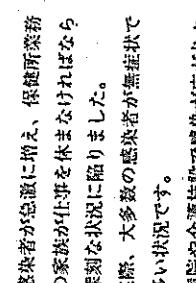
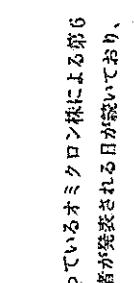
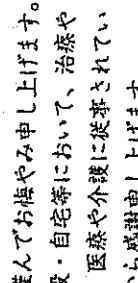
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



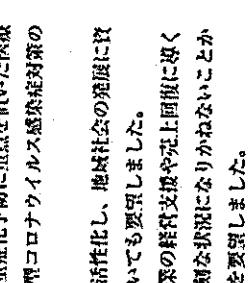
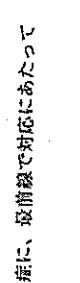
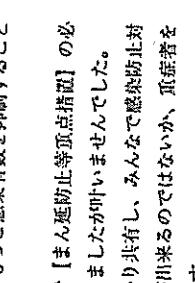
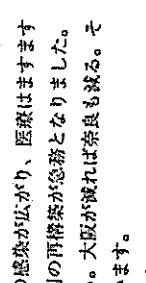
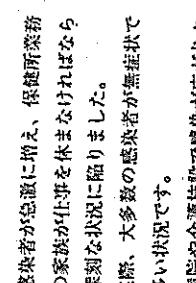
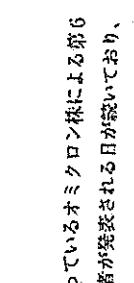
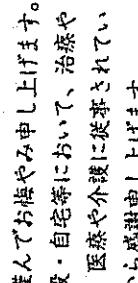
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



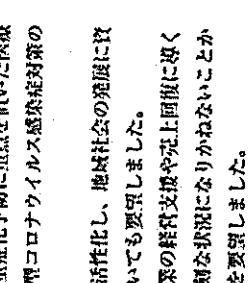
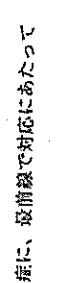
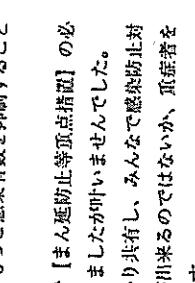
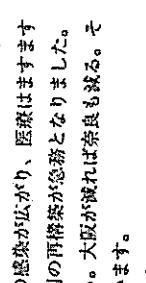
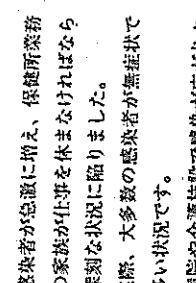
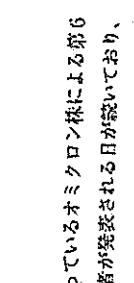
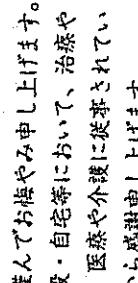
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



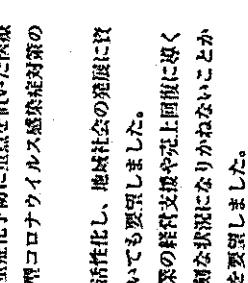
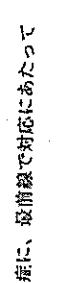
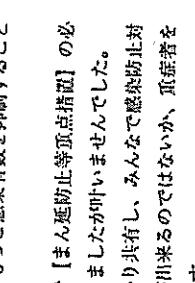
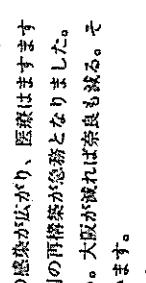
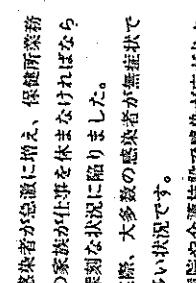
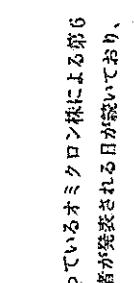
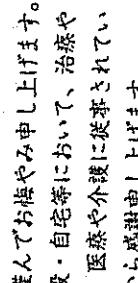
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



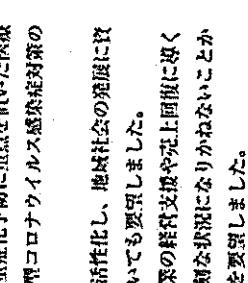
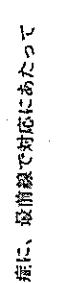
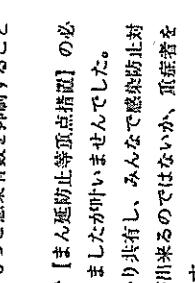
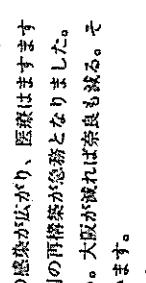
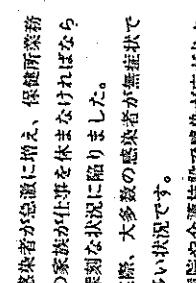
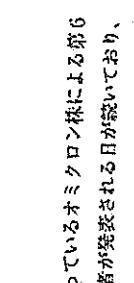
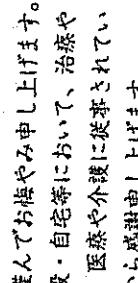
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



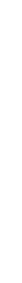
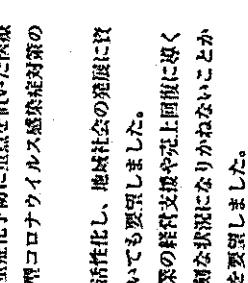
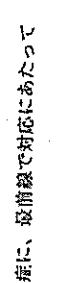
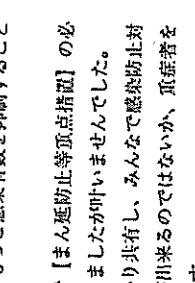
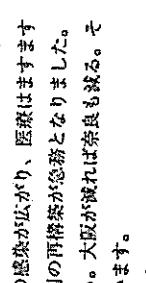
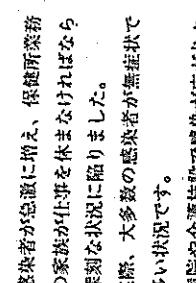
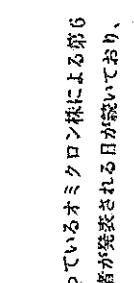
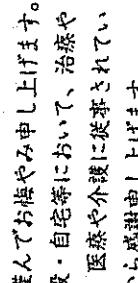
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



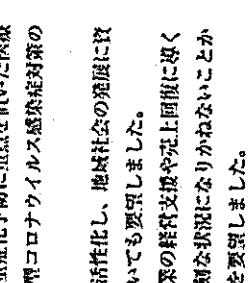
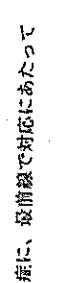
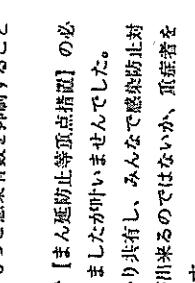
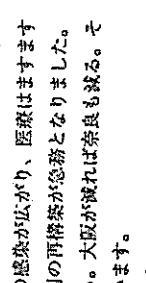
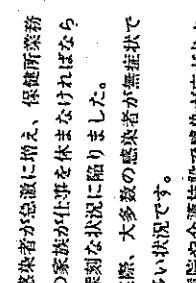
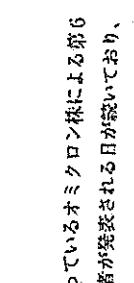
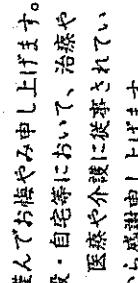
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



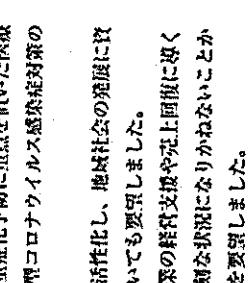
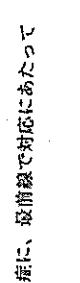
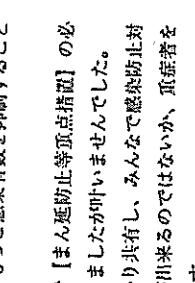
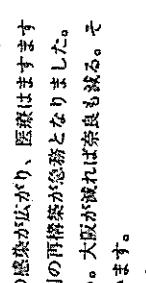
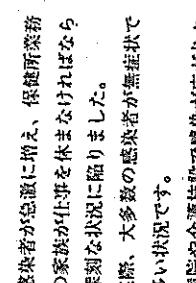
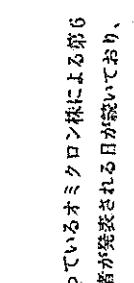
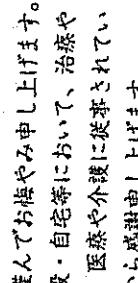
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



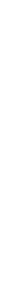
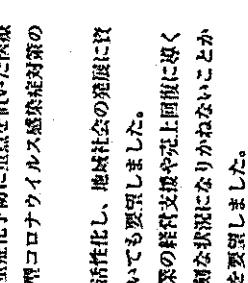
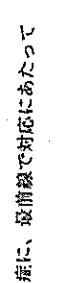
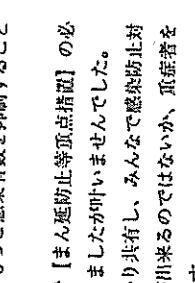
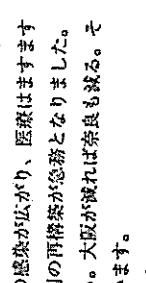
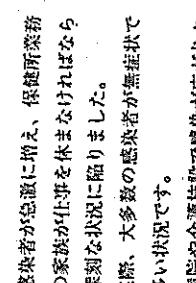
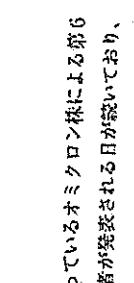
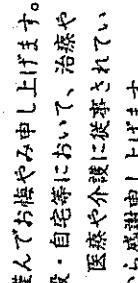
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



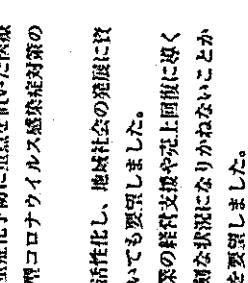
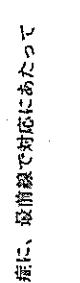
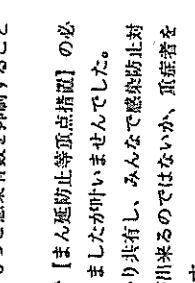
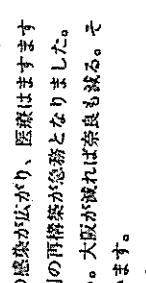
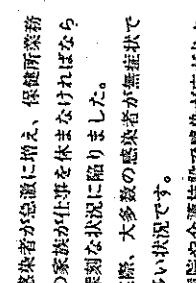
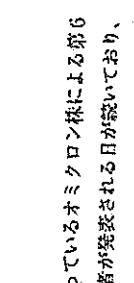
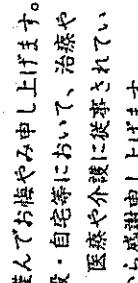
令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



令和4年2月定期県議会一般質問 奈良時代へ物語をつなぐ 奈良の安心・元気・未来をつくる



早期実施の緊急点検と継続的な取り組みを強く要望！

千葉県八街市で、昨年6月に発生した、下校中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷するという痛ましい交通事故を受け、政府が全国へ向けて通学路の安全点検実施を要請しました。

県教育委員会や市町村教育委員会、警察、道道路管理者が、合同で小学校・中学校・幼稚園などの通学・通園路の安全点検を実施していただいた結果、県内の通学路において1,334箇所の対策必要箇所が判明しました。

千葉県では、通学路の安全を早期に確保する観点から、即効性の高い通学路における現状から、歩道が無い通学路の設置をはじめ、歩道が歩くスペースを緑色でカラー舗装していくなど、今年度に早速、603箇所の安全対策を実施（予定を含む）していただいております。

さらに、新年度においても、通学路の安全対策のため、重点的に予算を確保していただき、順次、危険箇所の改善に向けて取り組んでいたところになりました。

なかでも、抜本的対策が必要な歩道の新設や拡幅については、大変重要でありますので、予算の確保と地域の協力を得ながら進めていただきたいと思いまますし、今後の道筋環境の変化や各地開発、工場立地などにより新たな危険箇所も出現すると思われますので、これからも市町村や関係機関と連携協力して、通学路の安全対策に取り組んでいだくよう強く要望しました。

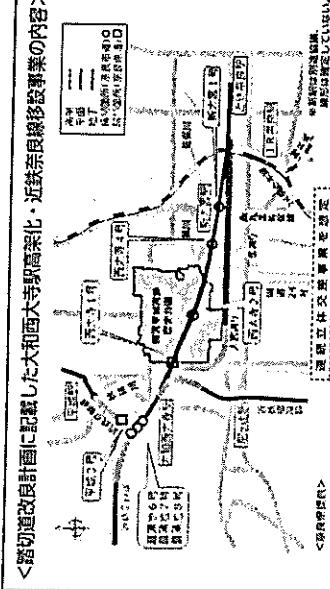
▲防護柵の設置



◆横断歩道停止線・標識の設置
児童が歩くスペースを緑色でカラー舗装

近畿大和西条駅周辺の多機能道路の整備と活性化と推進！

令和3年3月、近鉄大和西条駅西側の開かずの踏切を含む8つの踏切道改良事業の中、近鉄大和3者が合意しました。



この計画は、8つの踏切の除去によると交通渋滞の解消に加え、踏切事故がなくなることによる安全性の向上など、大きな効果が期待されます。

また、新しく駅が設置されることによる機能向上と併せて、沿線地域の活性化に大きく貢献する事業ですから、沿線の住民はもちろん、県民の関心と期待は非常に大きいものがあります。

この計画においては、全国でも珍しく複雑な構造を有する近鉄大和西条駅を高架化しますし、鉄道の移設に伴って広範囲に影響が生じることが予想されています。

また、この事業は、工事の難度も高いため、工事費は1,260億円、完成までの工期は約10年間に及ぶ大事業です。3者が合意からちょうど一年が経ちました。今年4月以降、奈良県は乍らの事業認可・工事着手に向け、連絡立体制を構築してきました。今年4年度予算7,000万円(予算)を通過します。

池田のり久は、この事業の早期実現を期待していますが、事業に關係するエリアが非常に広大であること、また長期間にわたることから、地元住民の理解と協力をなしには事業が円滑に進まないものと考えています。また近鉄奈良線の移設において、とりわけ新たに線路を走る近鉄川原辺のルートはどうの通りになるのか、いつ決まるのか、そういう点も聞かれ、線路によっては、地域が分断される恐れもあることから、周辺住民の皆さんから様々な意見や要望が池田のり久へ寄せられています。

そこで、池田のり久は、下記の点について昨年、県議会で要望等をさせていただきました。

1. 近鉄大和西条駅周辺の立体交差化と近鉄奈良線の移設事業の円滑かつ確かな進捗を樹るために、地元住民をはじめとした関係者との議論を十分に行って昨年、丁寧な周知を行うとともに、理解と協力を得ながら進めさせてください。
2. 近鉄奈良線の移設部分の線形については、ルートによって地域を分断する恐れがあり、十分に配慮していただきたい。
3. 開かずの踏切を含む改良が必要とされた8つの踏切の当面の安全対策と洪溢対策について是非検討してほしい。
4. 県から提案している新駅（仮称朱雀大路駅・新人大宮・油阪駅）の設置について検討を深めてほしい。

JR奈良線とJR西日本奈良線の直通化を目指す

奈良県とJR西日本は、JR西本線の奈良駅と郡山駅の間に、新駅の設置と鉄道の高架化に取り組んでいます。また、新駅のすぐ南側には京都和門前駅の（仮称）奈良ICが設置されることから、周辺道路の整備と新しまうちづくりを県と市が連携して推進していきます。



第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)

会派・議員名 池田慎久

年月日	令和3年4月～令和4年3月			
年会費名	奈良政策研究会 会費			
相手方	奈良政策研究会			
年会費支払目的	研修会や講演会、意見交換会などを通じて各種情報を収集し、奈良県政の発展と地域活性化に取り組む議員活動に役立てる目的とする。			
按分率の説明	按分率 66.6% R3.4月～R4.3月 每月会費5,220円のうち3,476円を充当			
活動内容等	<p>◆本会の活動内容 奈良県の活性化や地方創生等、政策面での研修会や講演会を実施。参加者との意見交換や情報交換を実施。</p> <p>◆本会の活動頻度 年4回程度の研修会、講演会等を実施。</p> <p>◆参加者の状況 奈良県議会議員をはじめ県下市町村議会議員、企業経営者や幹部社員が参加。</p> <p>研修会や講演会、意見交換会などを通じて各種情報を収集し、奈良県政の発展と地域活性化に取り組む議員活動に役立てている。</p>			
※年会費支払いの効果を明記のこと				
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	4月会費 4/30	5,220円	研修会・講演会等費用	10
	5月会費 5/31	5,220円	研修会・講演会等費用	23
	6月会費 6/30	5,220円	研修会・講演会等費用	40
	7月会費 8/2	5,220円	研修会・講演会等費用	54
	8月会費 8/31	5,220円	研修会・講演会等費用	69
	9月会費 9/30	5,220円	研修会・講演会等費用	84
	10月会費 11/1	5,220円	研修会・講演会等費用	97
	11月会費 11/30	5,220円	研修会・講演会等費用	109
	12月会費 1/4	5,220円	研修会・講演会等費用	126
	1月会費 1/31	5,220円	研修会・講演会等費用	137
	2月会費 2/28	5,220円	研修会・講演会等費用	151
3月会費 3/31	5,220円	研修会・後援会等費用	166	
	合計	62,640円	(うち41,712円を充当)	
備考	添付資料：奈良政策研究会規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良政策研究会規約

(名 称)

第1条 本会は奈良政策研究会と称し、主たる事務所を大和高田市永和町
10-26 近畿ビル内に置く。

(目 的)

第2条 本会は奈良県発展に資する政策提言をとおして、安全、安心な
地域づくりを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的達成のため次の事業等をおこなう。

- (1) 研修会、懇親会の開催。
- (2) 政策提言のための委員会の開催。
- (3) 会報、出版物の発刊及び配付。
- (4) 関係団体との連携。
- (5) その他、会の目的達成のため必要な事業。

(構 成)

第4条 本会は規約第2条の目的に賛同する奈良県議会議員、奈良県内の
市町村議会議員をもって構成する。ただし、本会の目的に賛同す
る個人及び法人の入会を認め、賛助会員として各種会合への出席
を認める。

2 本会への入退会は役員会の了承を得るものとする。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | | | |
|---------|----|-----------|----|
| (1) 会長 | 1名 | (4) 政策委員長 | 5名 |
| (2) 副会長 | 2名 | (5) 会計 | 1名 |
| (3) 幹事長 | 1名 | (6) 会計監査 | 2名 |

2 1の役員以外に顧問、相談役を置くことができる。

3 会長は本会の運営を円滑に進めらるため役員会を開催する。

(任 期)

第6条 役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

(総会)

- 第7条 本会の総会は会員及び賛助会員によって構成される。総会は会長の招集により毎年1回開催する。ただし必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は役員の選出、運営に関する基本事項、規約の改廃、その他本規約の定めのない重要な事項について決定する。
- 3 総会は会員の過半数の出席(委任可)で成立し、出席会員の過半数の同意で議決するものとする。

(運営)

- 第8条 本会の個々の事業運営は役員及び当該事業に関わる会員が行うこととする。

(経費)

- 第9条 本会の経費は会員(1口=月額5千円)及び賛助会員(月額個人1口=5千円、法人1口=1万円)、寄付金、協力金、事業収入、その他収入をもって充ててる。

(会計年度)

- 第10条 本会の会計年度は1月1日に始まり、当該年の12月31日に終わる。

(会計監査)

- 第11条 本会の会計責任者は本会の経理につき、毎1回会計監査による監査を受ける。

(その他)

- 第12条 本規約のほか運営に必要な事項は、別に会長が定め総会の承認を経て実施することができる。

付則 本規約は平成16年1月25日から施行する。

令和3年度事務所状況報告書

会派・議員名 池田慎久

①政務活動事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅以外
②所在地	住所 奈良市宝来3-1-10 電話 0742-48-0680 延べ床面積 264.08 m ²
③他用途との兼用	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 後援会の事務所 <input type="checkbox"/> 政党事務所 <input checked="" type="checkbox"/> その他(自宅)
④所有区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自己又は配偶者、3親等以内の親族、同一生計者の所有 <input type="checkbox"/> 賃貸物件(賃貸借契約先) 所有者 <input type="checkbox"/> 第三者 <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸有) <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸無)
⑤按分率の考え方	<input checked="" type="checkbox"/> 使用実態(使用面積又は使用時間による) <input checked="" type="checkbox"/> 事務所全体面積 264.08 m ² (a) ※自宅全体面積 264.08 m ² うち政務活動使用面積 105.06 m ² (b) <input type="checkbox"/> 事務所使用時間 時間(a) うち政務活動使用時間 時間(b) (b)/(a) = 105.06/264.08 → 按分率 39.7%
⑥事務所賃借料の計上	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 按分率 / (按分率の考え方)
⑦駐車場代の計上	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 来客専用 按分率 / <input type="checkbox"/> 来客兼用 按分率 / (按分率の考え方)
⑧光熱水費・維持管理費の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 39.7% (按分率の考え方: 上記⑤と同様に按分率39.7%を充当)
⑨備考	

注 賃貸借(事務所・駐車場)の場合は、別途契約書を添付してください。

第11号様式の1 2 (第5条関係)

令和3年度雇用状況報告書

議員名 池田慎久

①雇用者	氏名 住所	電話番号
②雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等	
③雇用期間	令和3年4月1日～令和3年9月30日	
④職務内容	政務活動補助、政務調査に関する書類作成・ファイリング	
⑤給料（賃金）	80,000円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 時給)	
⑥按分率の考え方	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務実績時間による場合 政務活動時間（75時間）／政務活動（75時間）+その他業務（　時間） → 按分率 100%	
	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務実績日数による場合 政務活動日数（　日）／政務活動（　日）+その他業務（　日） → 按分率 /	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職務内容による場合（政務活動のみ） → 按分率 10/10	
⑦添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 賃金台帳 <input type="checkbox"/> 租税関係書類 <input type="checkbox"/> 社会保険関係書類	
⑧生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。	
⑨備考		

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな		生年月日
氏名		
現住所		電話

下記の条件で契約します。

雇用期間	令和3年4月1日から令和3年9月30日まで	
雇用形態	正規職員 パートタイム 派遣職員 その他()	
就業場所	奈良市宝来3-1-10 池田のり久事務所	
仕事内容	政務活動補助、政務調査に関わる書類作成・ファイリング	
就業時間 (休憩時間)	9:30~18:00 休憩 12:00~13:00	
休日	土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他()	
休暇	年次有給休暇 有 その他特別休暇()	
賃金	基本賃金 月給 75,000円 日給 円 時間給 円 諸手当 通勤手当 5,000円 手当 円 手当 円 賃金締切日(毎月末日) 賃金支払日(毎月末日) 賃金の支払方法(□現金払い <input checked="" type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除(□所得税 □住民税 □健康保険 □介護保険 □厚生年金 □労災保険 □雇用保険) 升給 □有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 □有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 □雇用保険 □健康保険 □厚生年金保険 □その他	

契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

令和3年3月31日

雇用者 **池田 慎久**
被雇用者

第11号様式の14(第5条関係)

政務活動補助業務賃金台帳(令和3年度)

雇用者氏名	住所	性別	議員名 池田 慎久】														
			生年月日			履入年月日			令和3年 4月1日			賞与1			賞与2		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	賞与1	賞与2	賞与1	賞与2	賞与1	賞与2
労 傷 日 数	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	10日間	0	0	0	0	0	0
労 傷 時 間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	75時間	0	0	0	0	0	0
時 間 外 労 傷												0	0	0	0	0	0
休 日 労 傷												0	0	0	0	0	0
深 夜 労 傷												0	0	0	0	0	0
基 本 給	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	375,000	0	0	0	0	0
時 間 外 手 当												0	0	0	0	0	0
通勤手当(課税)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0
通勤手当(非課税)												25,000	0	0	0	0	0
課 税 合 計	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	0	0	0	0	0	0
非 課 税 合 計												400,000	0	0	0	0	0
総 支 給 額	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	0	0	0	0	0	0
健 康 保 険 料												400,000	0	0	0	0	0
介 譲 保 険 料												0	0	0	0	0	0
厚 生 保 険 料												0	0	0	0	0	0
雇 用 保 険 料												0	0	0	0	0	0
社会保険料合計												0	0	0	0	0	0
課 税 対 象 額												0	0	0	0	0	0
所 得 税												0	0	0	0	0	0
市 町 村 民 稅												0	0	0	0	0	0
控 除 額 合 計	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	0	0	0	0	0	0
差 引 支 給 額												400,000	0	0	0	0	0
領 収 印																	

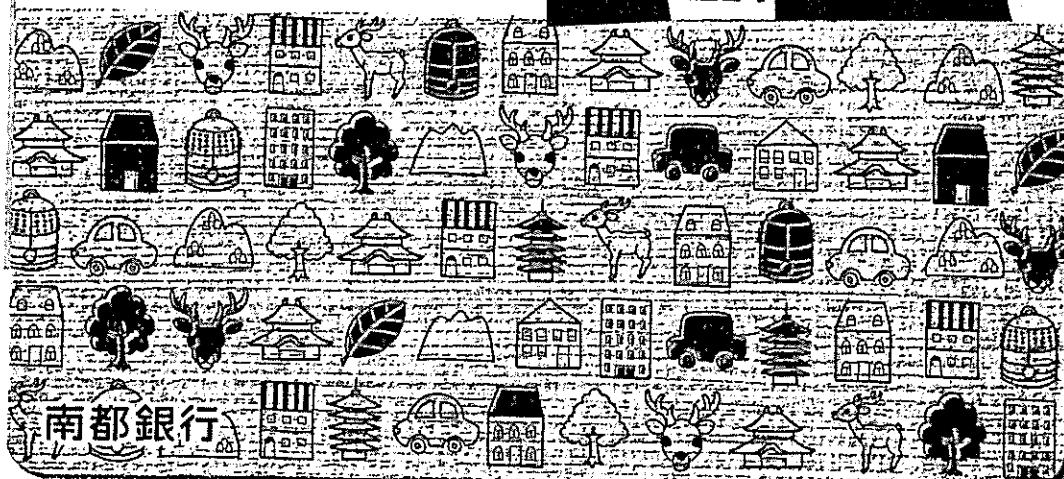
注 1 年度ごとに作成し、雇用状況報告書とともに議長へ提出することとする。

普通預金通帳

池田 慎久 様

店番

口座番号



年月日	摘要	お支払金額(円)	お預り金額(円)
1 03-06-30			
2 03-07-07	口座振替	39,930	ミツビシH C キヤビタ
3 03-07-12	ネット 099	5,798	労働保険料
4 03-07-14	振込 ナラケンキカウム	840,000	
5 03-07-26	口座振替	3,024	シンフンタイ(SMF)
6 03-07-27	口座振替	3,037	SMBC(サンケイシンフ)
7 03-07-27	口座振替	2,750	DF.ナラセイケイシンフ
8 03-08-02	自動送金	5,000	ナラセイサクケンキユウカ
9 03-08-02	手数料	110	フリコミテスクリヨウ
10 03-08-02	手数料	110	フリカエテスクリヨウ
11 03-08-10	口座振替	39,930	ミツビシH C キヤビタ
12			
13 03-08-26	口座振替	3,024	シンフンタイ(SMF)
14 03-08-27	口座振替	3,400	SMBC(サンケイシンフ)
15 03-08-27	口座振替	2,750	DF.ナラセイケイシンフ
16 03-08-31	自動送金	5,000	ナラセイサクケンキユウカ
17 03-08-31	手数料	110	フリコミテスクリヨウ
18 03-08-31	手数料	110	フリカエテスクリヨウ
19 03-09-07	口座振替	39,930	ミツビシH C キヤビタ
20 03-09-27	口座振替	3,024	シンフンタイ(SMF)
21 03-09-27	口座振替	3,400	SMBC(サンケイシンフ)
22 03-09-27	口座振替	2,750	DF.ナラセイケイシンフ
23 03-09-30	自動送金	5,000	ナラセイサクケンキユウカ
24 03-09-30	手数料	110	フリコミテスクリヨウ

○小切手その他の証券類をお預入れになった場合は、お払戻しのできる予定日時を「お支払金額欄」に記載します。ただし、時間については若干変更することがあります。

○通帳に記載されていないお取引がある場合、お預り金額・お支払金額どちらかで合計額のみ記入することがあります。

○10

新規へ繰越

○振込金や自動支払などの内容は「摘要」欄のほかに「金額」欄にも記入することができます。

政務活動費備品台帳(令和3年度)

議員名：池田 健久

番号	名称	規格・機種	数量 (単位:台)	取 得			処 分 の 状 況			保 護 墓 所	(備 質 入 考 先)
				単 価 (単位:円)	取 得 金 額 (単位:円)	年 月 日	価 格	処 分 の 内 容	年 月 日		
1	ノートパソコン	NEC VersaPro PC-VKT12 HG76451	1	167,400	167,400	平成30年8月2日				政務活動事務所(自宅) (奈良市三条宮前町1-20)から購入	
2	コピー機	ゼロックス DocuCentre-IV C2263	1	99,360	99,360	平成30年12月28日				政務活動事務所(自宅) (奈良市三条宮前町1-20)から購入	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
令和3年度計			2	266,760	266,760						

- 注
- 1 1件の取替価格が10万円以上(消費税込み)の備品等の出産を販得した場合、この台帳に記入するものとする。
 - 2 年度ごとに集計し、移行活動費支給台帳とともに議院へ提出する。
 - 3 購入単価(税込)は上限10万円とする。(ただし、パソコンを除く。)
 - 4 処分の内容欄には、売り扱い、旅費処分等別に記入すること。
 - 5 備考欄に記載の相手方とは処分の相手方等を記入すること。
 - 6 保管場所を明らかにして、現物確認ができる状態とすること。